

山梨県民生活満足度調査

山梨県リニア未来創造局二拠点居住推進課

県民の皆様のご生活における満足度に関する意識を把握するため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

1	アンケート調査の実施期間	
	令和3年8月17日～令和3年8月31日	
2	県政モニター数	
	(1) 郵送モニター	199人
	(2) ネットモニター	209人
	合計	408人
3	回答者数	
	(1) 郵送によるアンケート調査	180人
	(2) インターネットによるアンケート調査	163人
	合計	343人

回答率 84.1%

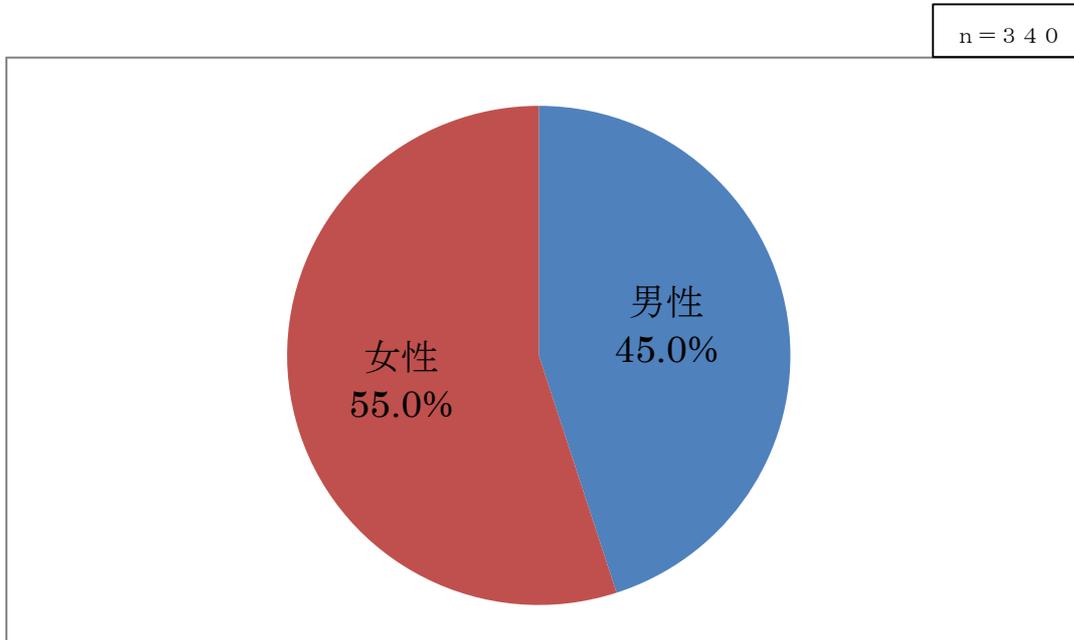
※有効な回答を得られなかった回答については、無回答として示しました。

※割合(%)は小数点第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

アンケート結果は、次のとおりです。

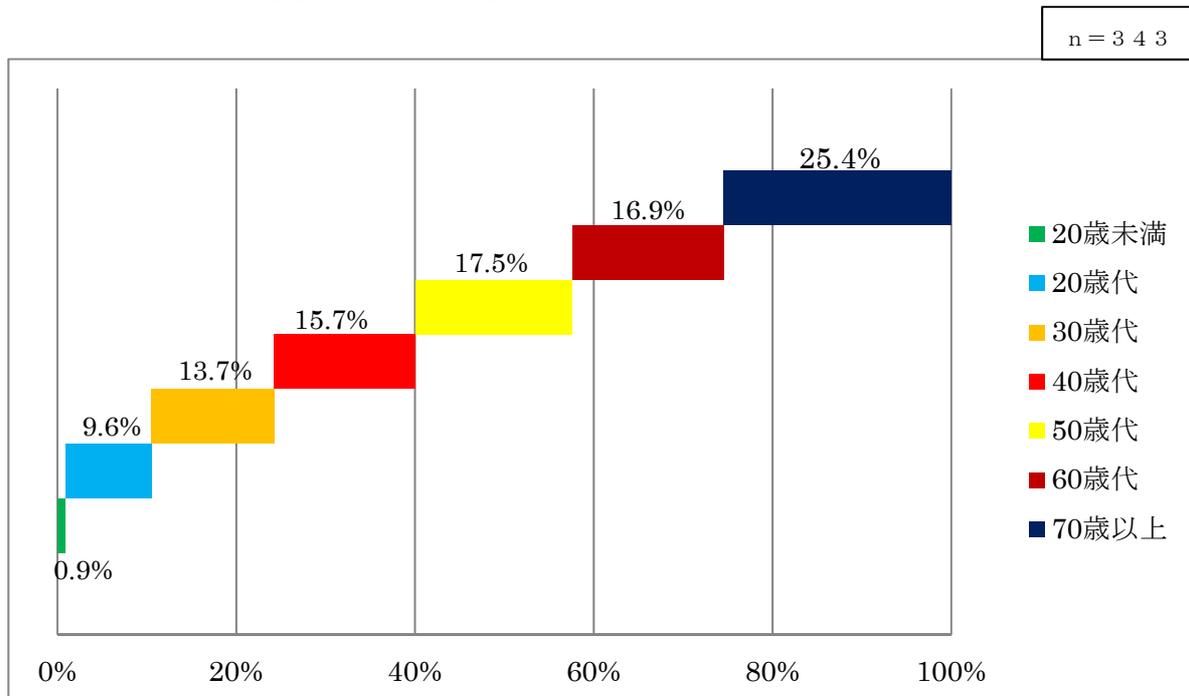
回答者の属性

F 1 あなたの性別を教えてください。



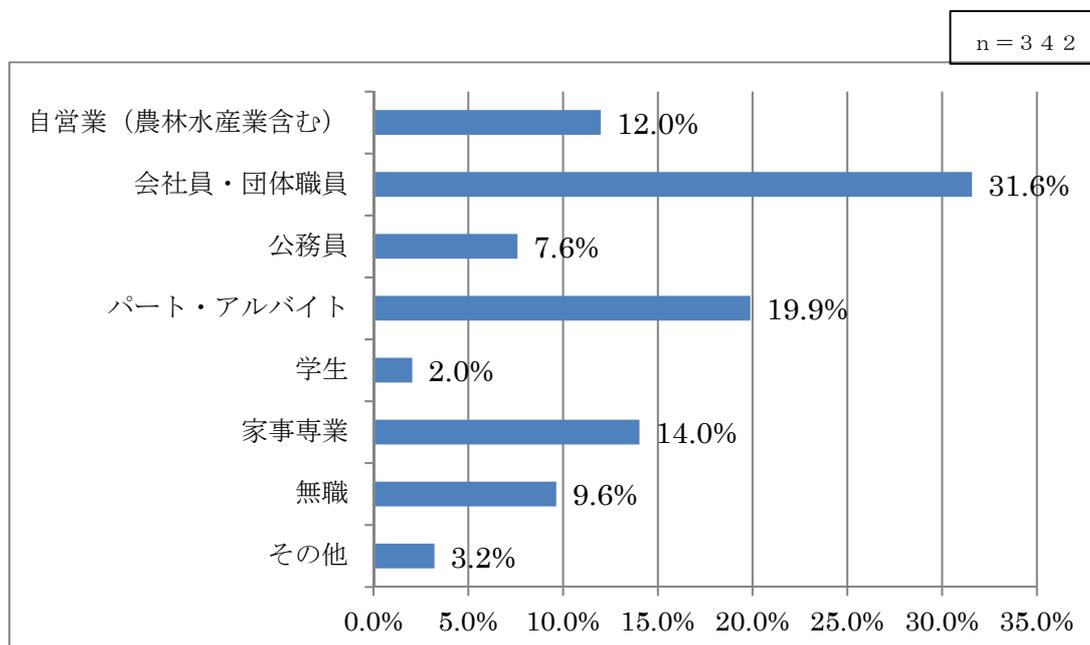
性別は、男性45.0%で、女性55.0%となっています。

F 2 あなたの年齢を教えてください。



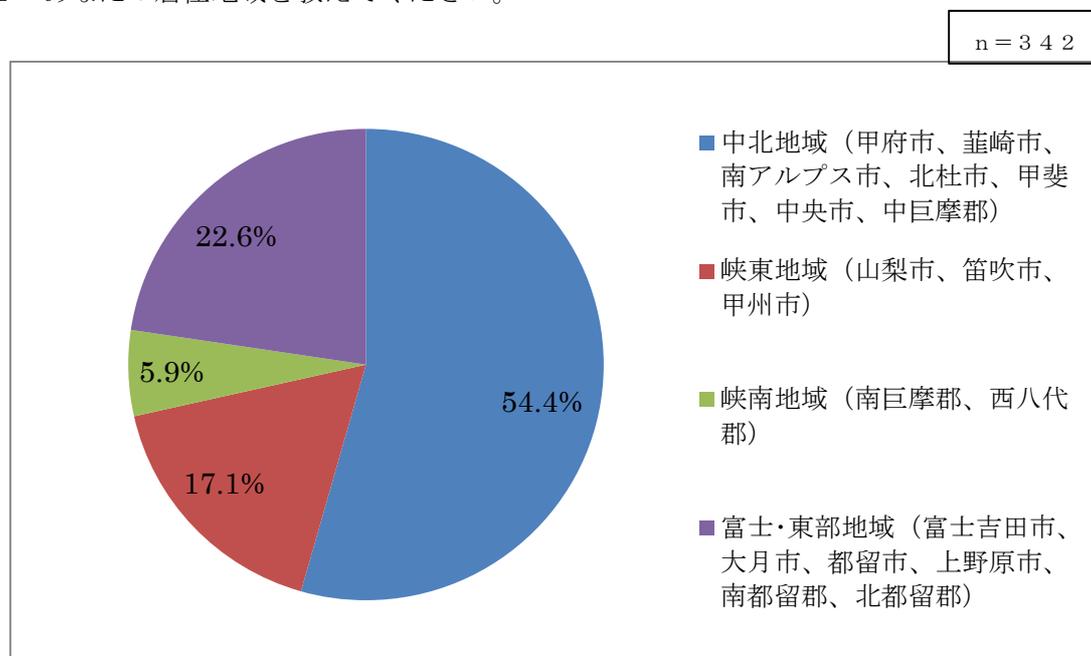
年齢は、70歳以上が25.4%と最も高く、次いで50歳代の17.5%となっています。

F 3 あなたの職業を教えてください。



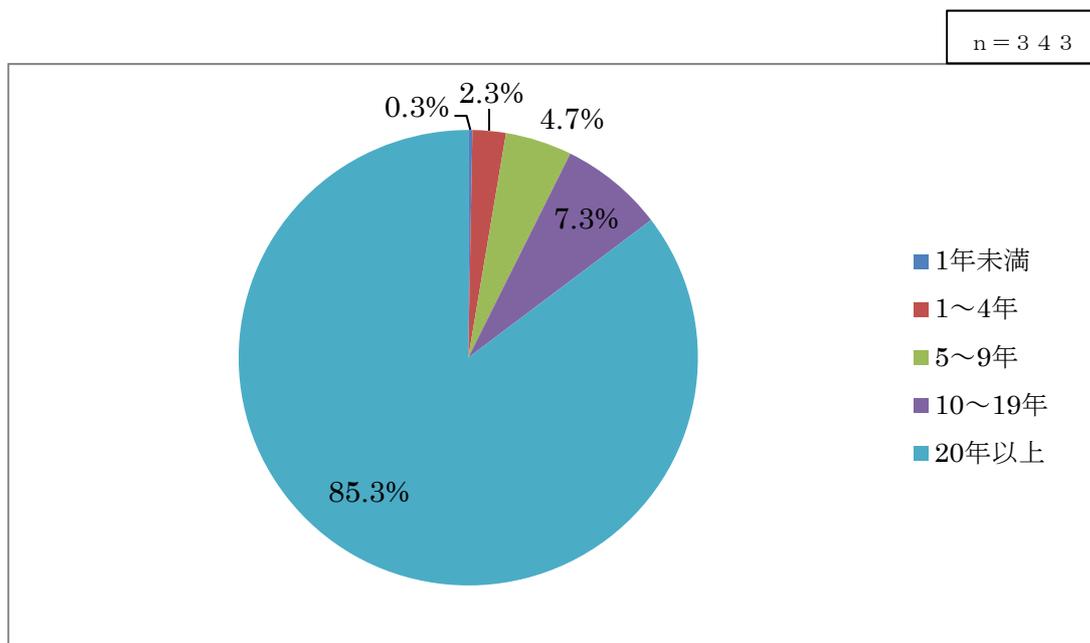
職業は、「会社員・団体職員」が31.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の19.9%、「家事専業」の14.0%となっています。

F 4 あなたの居住地域を教えてください。



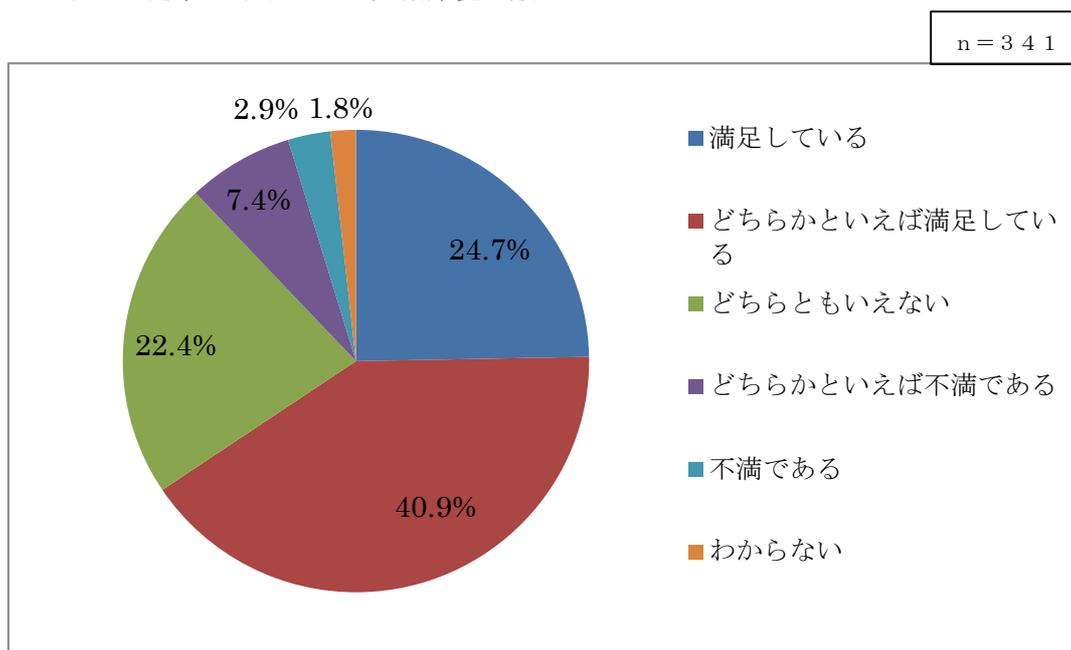
居住地域は、「中北地域」が54.4%と最も高く、次いで「富士・東部地域」の22.6%となっています。

F 5 あなたは、山梨県に何年住んでいますか。
(過去からの居住年数をすべて足した年数を選んでください。)



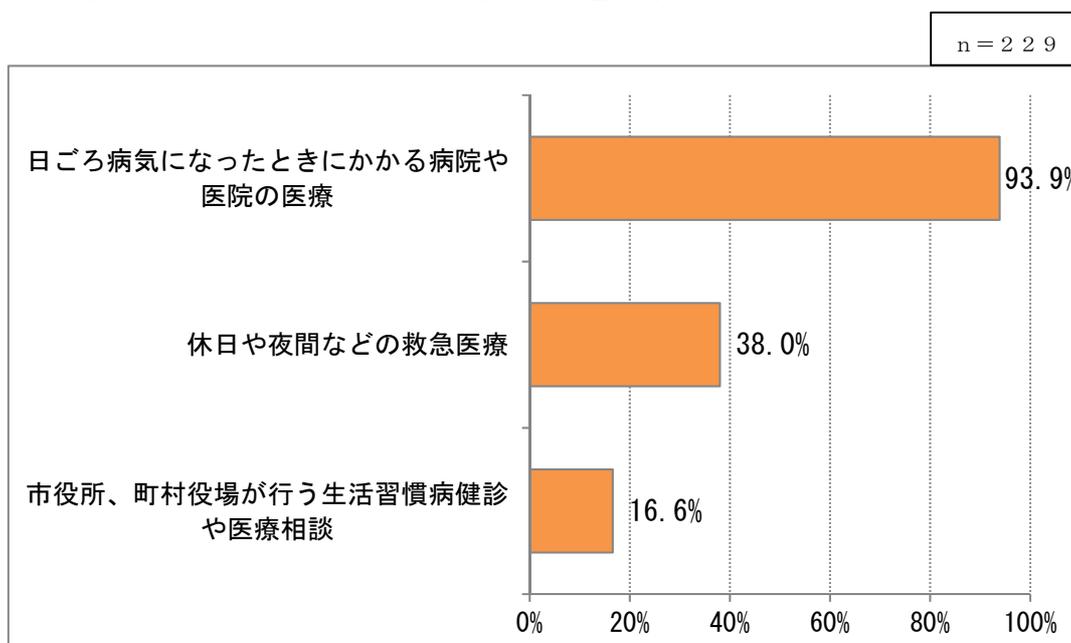
居住年数は、「20年以上」が85.3%で最も高く、次いで「10～19年」が7.3%となっています。

問1 あなたの健康を守るための医療環境全般について



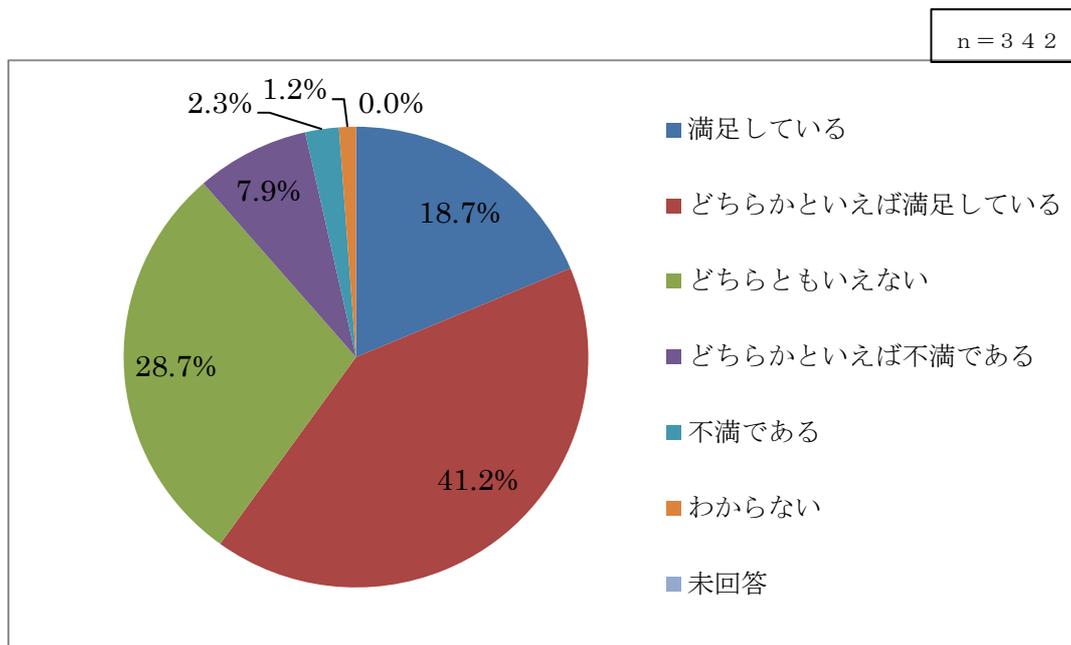
医療環境全般について、「満足している」「どちらかといえば満足している」が65.6%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が10.3%となっています。

問2 問1で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。（複数選択可）



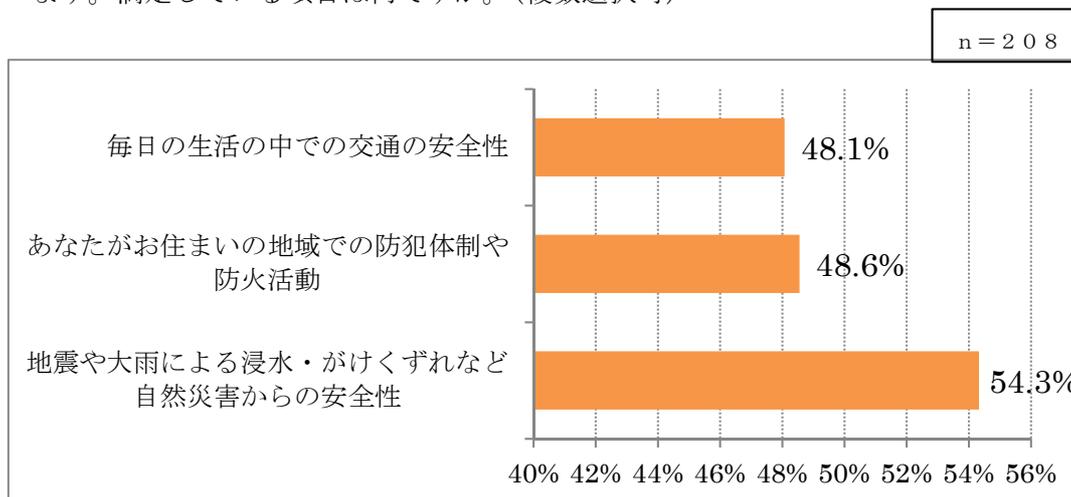
「日ごろ病気になったときにかかる病院や医院の医療」が93.9%と最も高くなっています。

問3 あなたの生活全般の安全性について



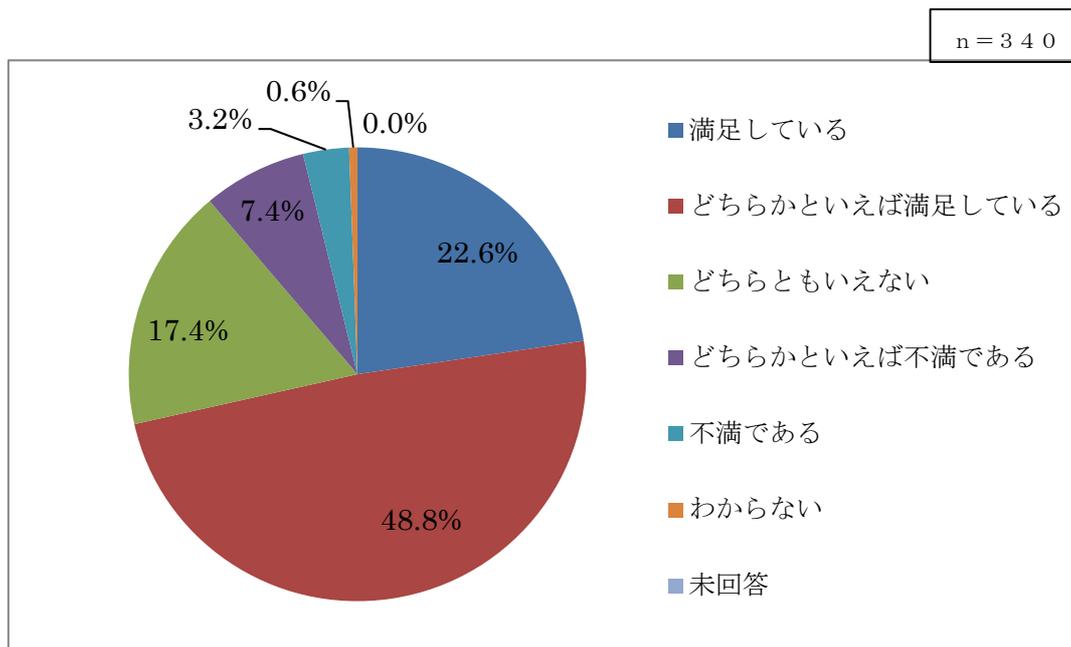
「満足している」「どちらかといえば満足している」が59.9%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が10.2%となっています。

問4 問3で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



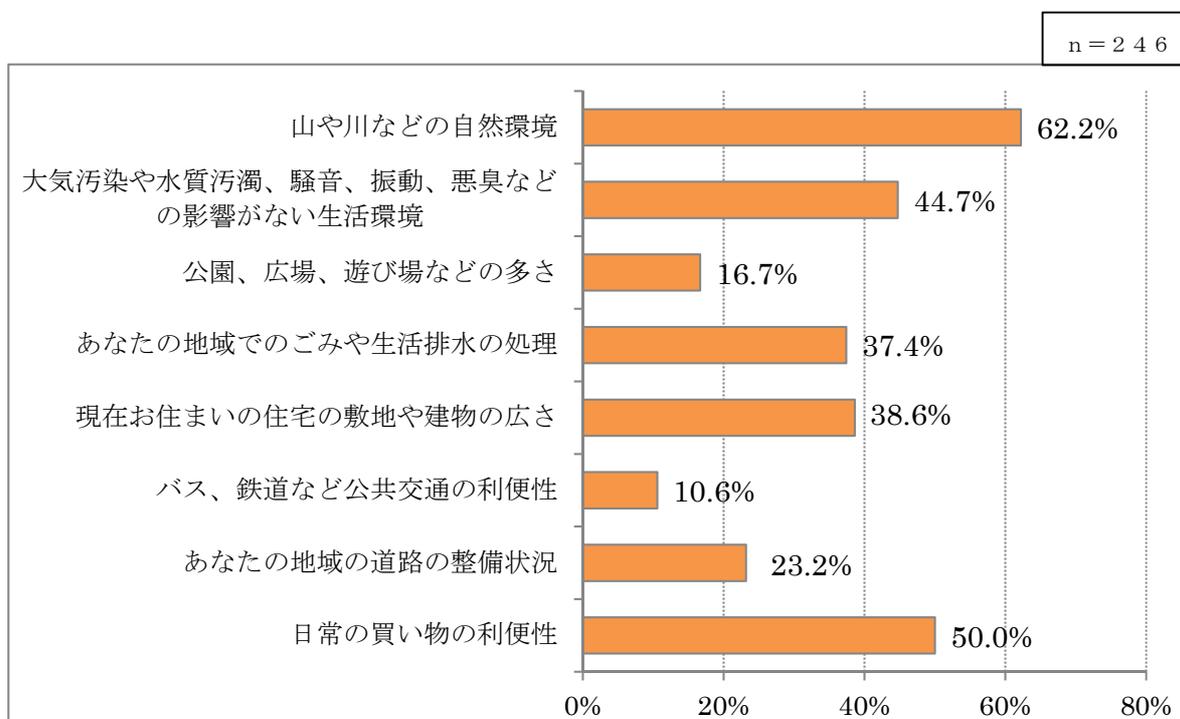
「地震や大雨による浸水・がけくずれなど自然災害からの安全性」が54.3%と最も高く、次いで「毎日の生活の中での交通の安全性」、「あなたが住まいの地域での防犯体制や防火活動」が同程度の水準となっています。

問5 あなたの居住環境全般について



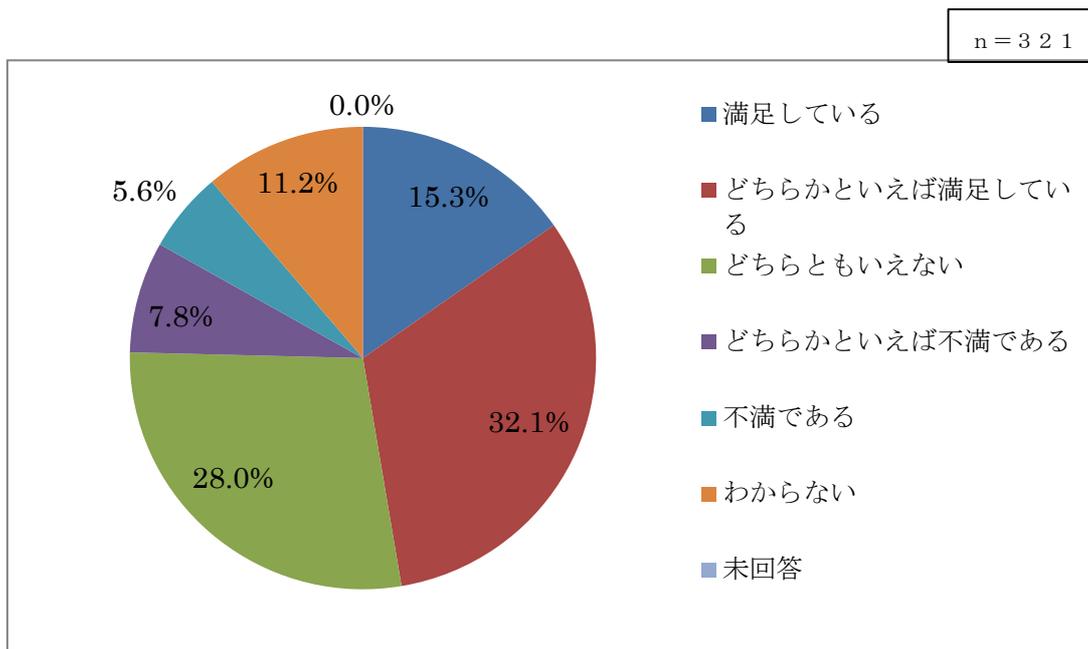
「満足している」「どちらかといえば満足している」が71.4%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が10.6%となっています。

問6 問5で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



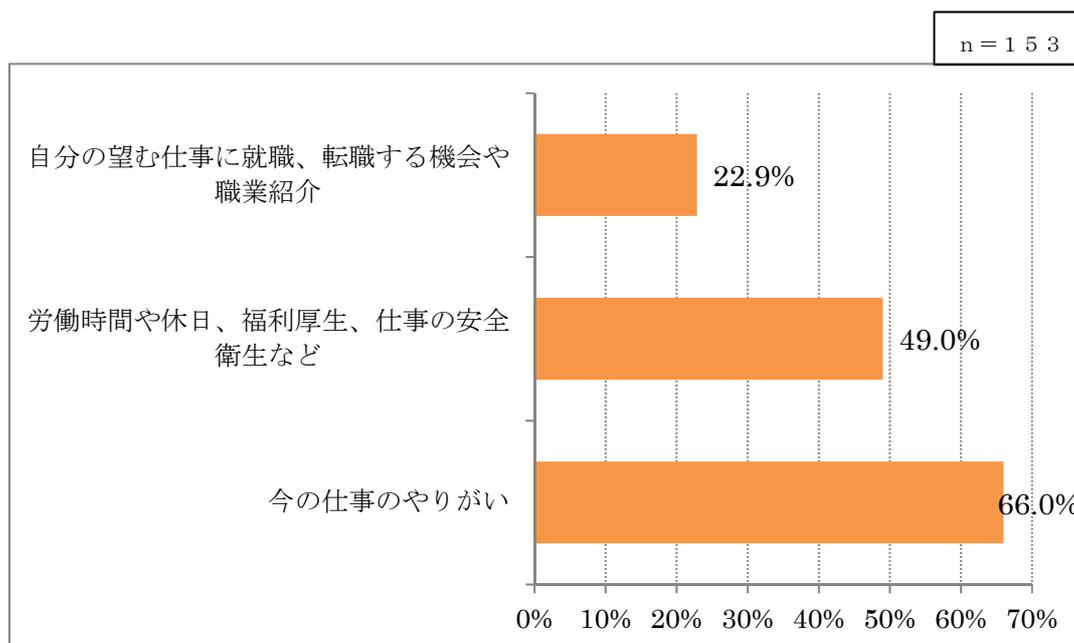
「山や川などの自然環境」が62.2%と最も高く、次いで「日常の買い物の利便性」が50.0%となっています。

問7 あなたの今のお仕事全般について



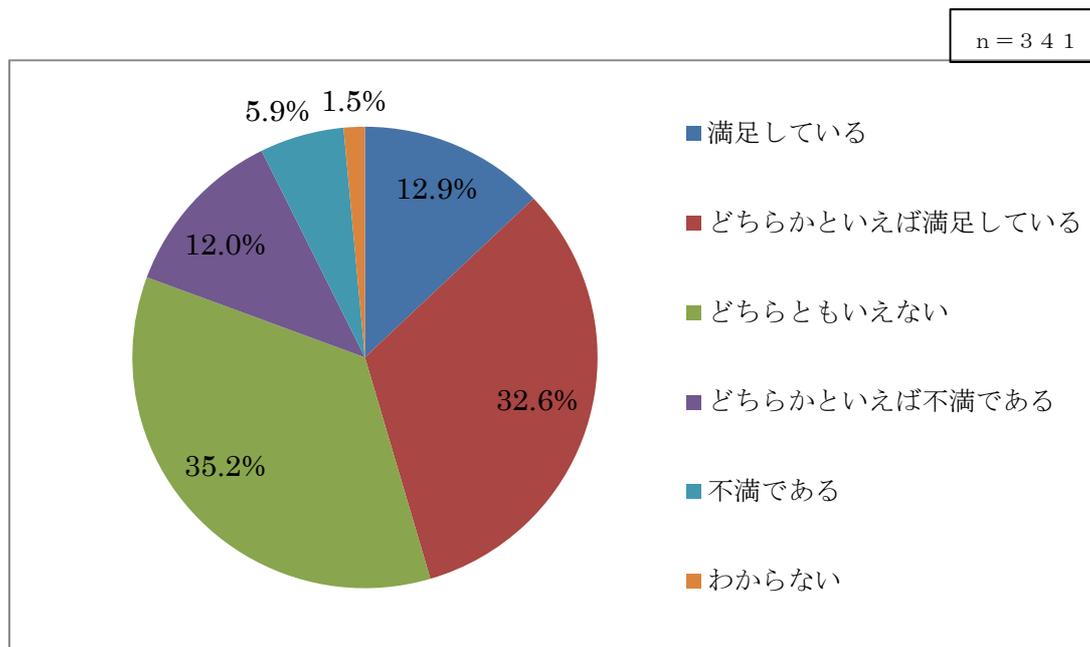
「満足している」「どちらかといえば満足している」が47.4%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が13.4%となっています。

問8 問7で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



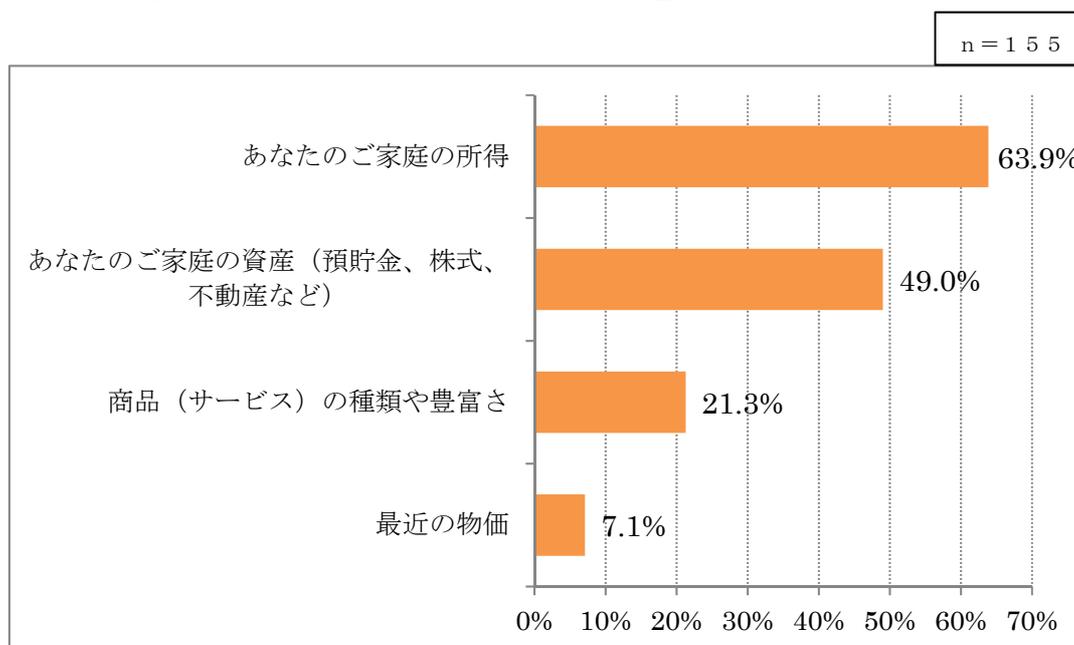
「今の仕事のやりがい」が66.0%と最も高く、次いで「労働時間や休日、福利厚生、仕事の安全衛生など」が49.0%となっています。

問9 あなたのご家庭の経済環境全般について



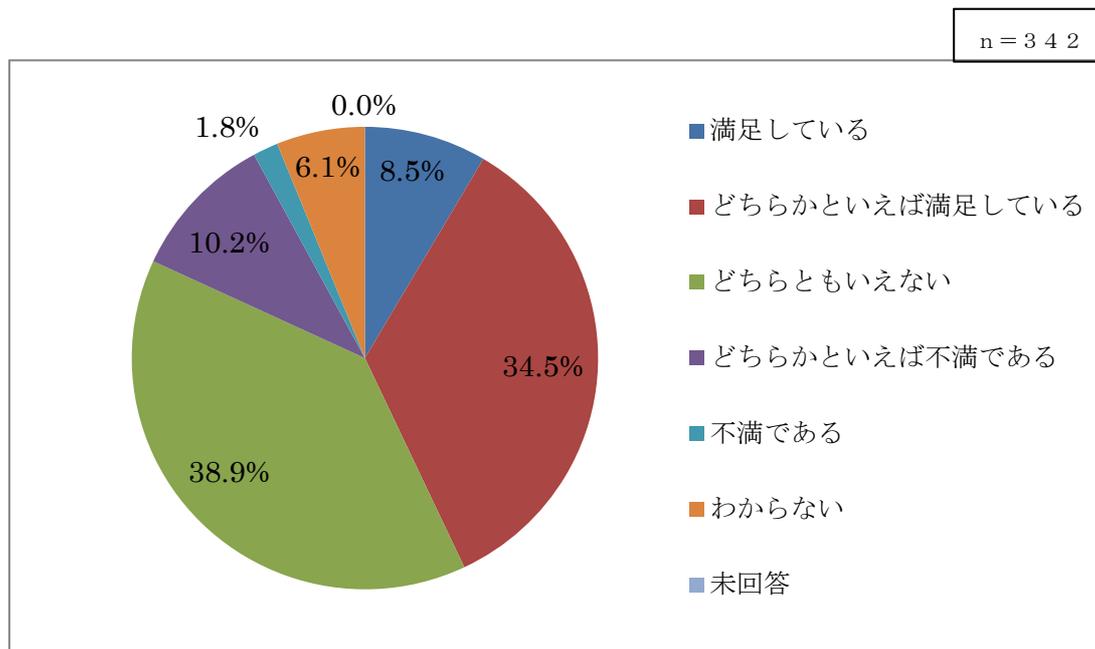
「満足している」「どちらかといえば満足している」が45.5%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が17.9%となっています。

問10 問9で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。（複数選択可）



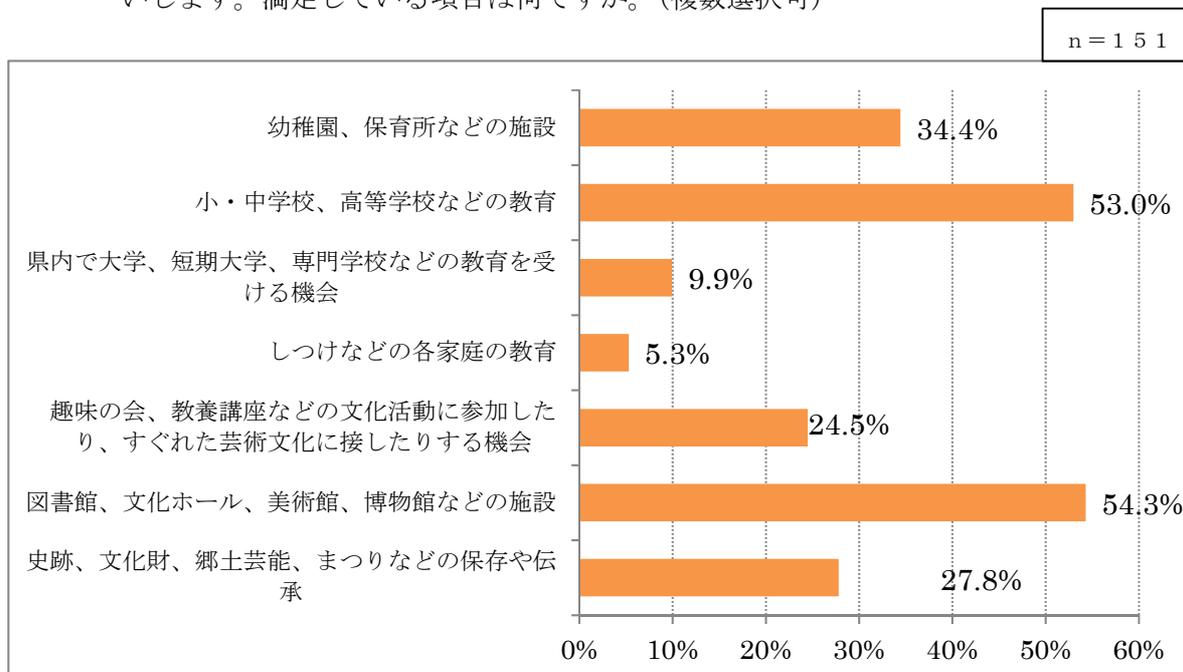
「あなたのご家庭の所得」が63.9%と最も高く、次いで「あなたのご家庭の資産（預貯金、株式、不動産など）」が49.0%となっています。

問 1 1 あなたや家族が日ごろ接している教育や文化全般について



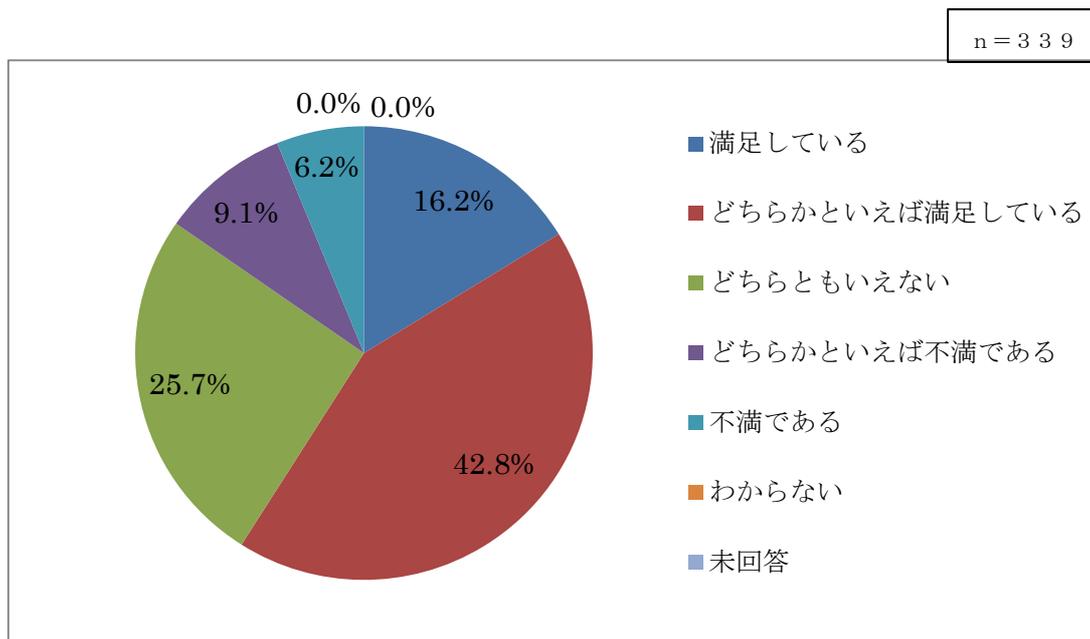
「満足している」「どちらかといえば満足している」が43.0%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が12.0%となっています。

問 1 2 問 1 1 で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。（複数選択可）



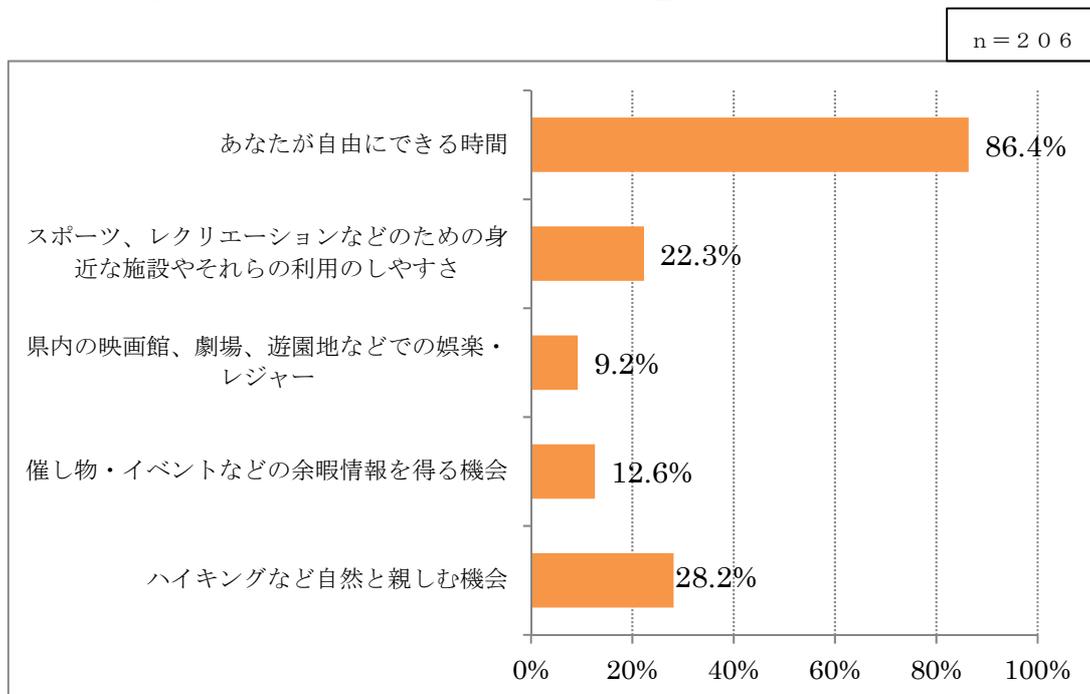
「図書館、文化ホール、美術館、博物館などの施設」が54.3%と最も高く、次いで「小・中学校、高等学校などの教育」が53.0%となっています。

問 1 3 あなたの休日や余暇の過ごし方全般について



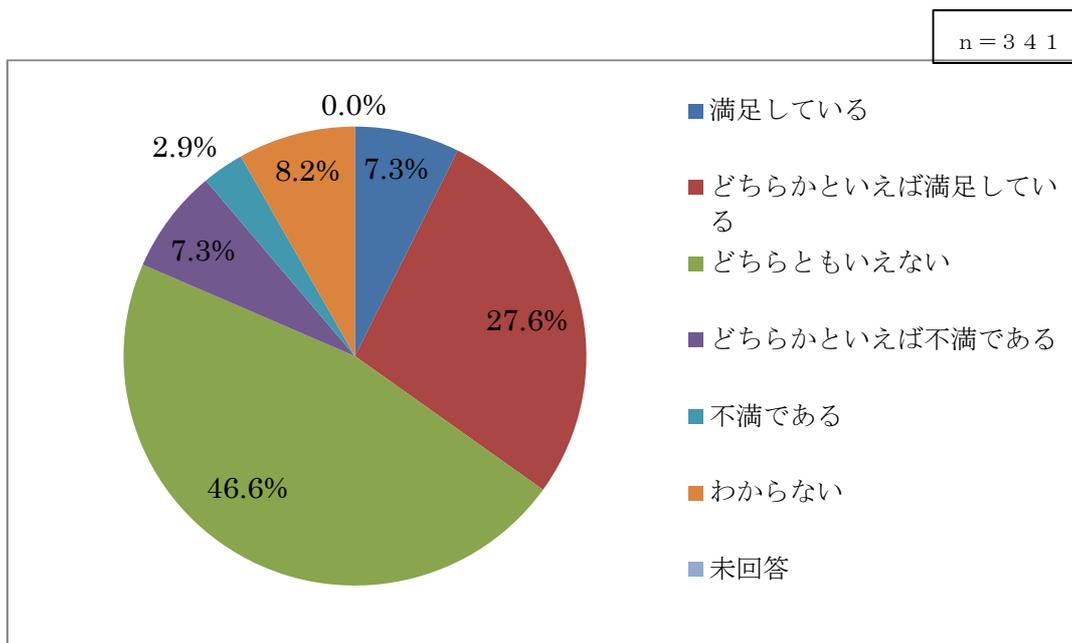
「満足している」「どちらかといえば満足している」が59.0%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が15.3%となっています。

問 1 4 問 1 3で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



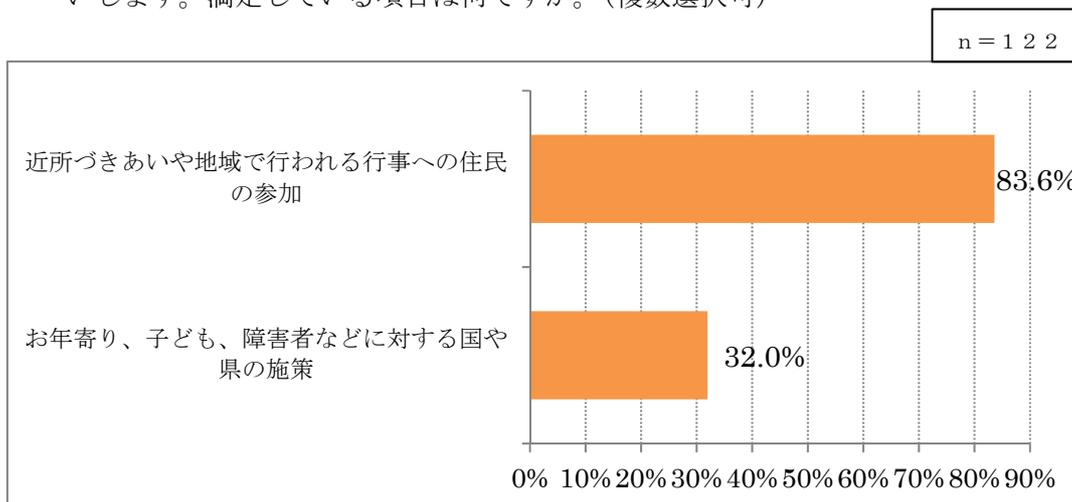
「あなたが自由にできる時間」が86.4%と最も高く、次いで「ハイキングなど自然と親しむ機会」が28.2%となっています。

問15 あなたがお住まいの地域での人とのつながりや福祉サービス全般について



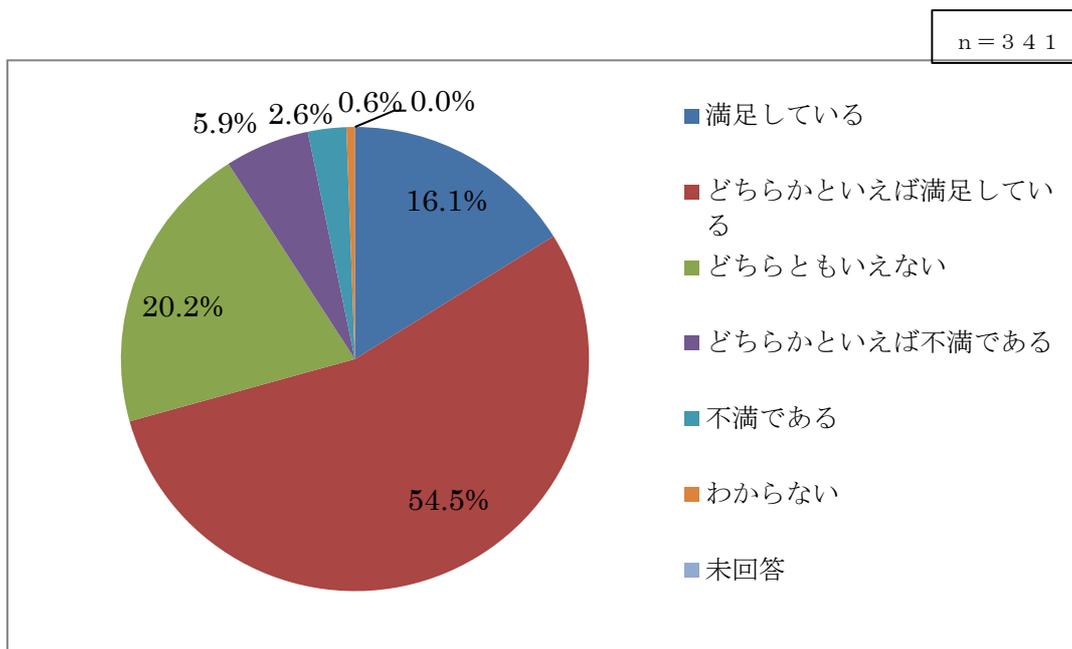
「満足している」「どちらかといえば満足している」が34.9%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が10.2%となっています。

問16 問15で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



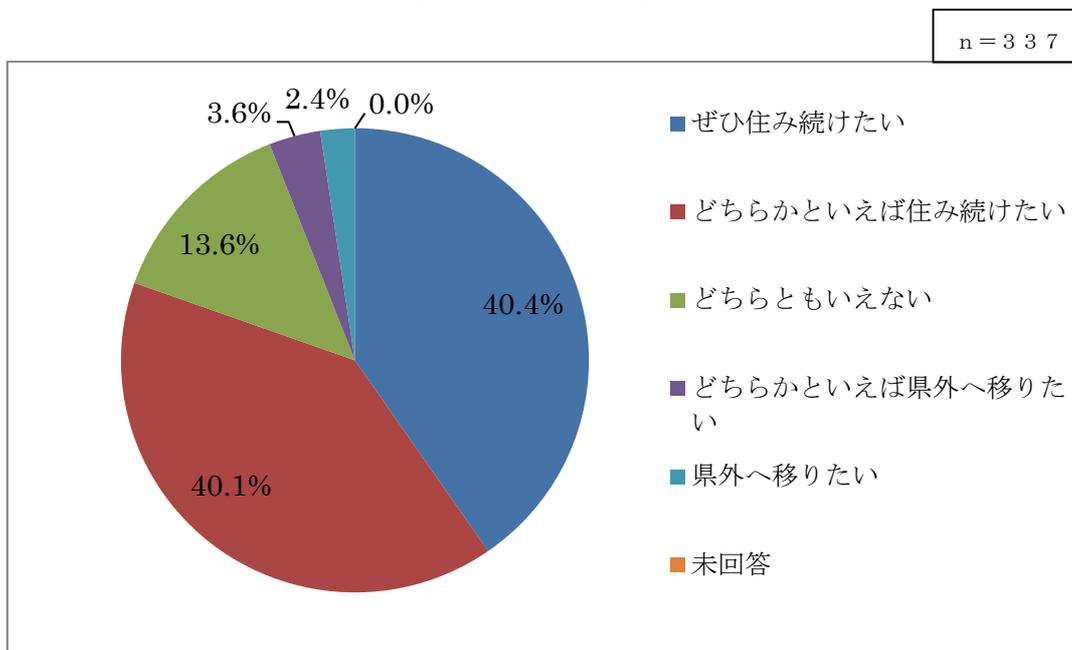
「近所づきあいや地域で行われる行事への住民の参加」が83.6%と最も高く、次いで「お年寄り、子ども、障害者などに対する国や県の施策」が32.0%となっています。

問 1 7 あなたの生活全般について



「満足している」「どちらかといえば満足している」が70.6%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が8.5%となっています。

問 1 8 あなたは山梨県にこれからも住み続けたいと思いますか。



「ぜひ住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」が80.5%で、「どちらかといえば県外へ移りたい」「県外へ移りたい」が6.0%となっています。

問19 お住まいや日々の暮らしについて、ご意見がありましたら回答用紙に自由にご記載ください。

<医療・介護等について>

- 高齢者に優しいもう少しアナログな対応を増やして欲しいです。
- コロナワクチン接種率も山梨県は全国平均以下。医療機関も少なく、医療技術も怪しい医院もある。車や自転車の運転者は道交法を守らない人が多い。山梨ルールがあるのか？と、思うくらい。安心、安全な暮らしができるようになって欲しい。
- 富士・東部地域の医療体制、特に精神科や心療内科を受診できる病院かとても少なく不便を感じています。

<居住環境について>

- 山梨県は災害も少なく、野菜や果物はだいたい揃っている。また近所から果物などをいただく機会も多いことから、人間関係も穏やかに感じる。春の桃の花も綺麗で、山梨に生まれて幸福です。県の行政についてもおおむね満足しています。
- 主人の転勤で山梨に移住して50年、当初は地縁、血縁関係もおらず起業するのも大変でしたが正面玄関からのアプローチで多くの方に助けていただきました。今はお返しの人生を送っています!
- 他県や県内の他の市にも住んだことがありますが、甲府が一番暮らしやすく好きです。中部横断自動車道も今月開通とのこと。将来リニアも開通すれば静岡や東京へ短時間で行けるようになるので楽しみです。
- ミニ公園、軽スポーツ公園が少ない。超高齢化社会の中で医療費の高騰が県政の負担になり出している。医療費削減を図るためにも日々の健康のための体作りをする公園や運動場を増やしてもらいたい。
- 山梨県は東京に近いし、自然環境もいいのでとても住みやすく好きです。生まれて一度も出たことがないですが一生山梨県に住み続けたいと思います。
- 自宅近くの川だけではなく県全体の川にゴミが多く水も汚れている。個人・地区の問題ではなく、県としてなんとか対策してほしい。
- 住宅街だが街灯が全くなく先が見えない。中学生の子供が塾から帰ってくる時に、真っ暗で心配。
- 山梨県は衣食住で優れており、素敵な県で誇れます。他県には住みたいとは思いません。
- 地域の高齢化が進み自主防災活動が機能しなくなっていると感じている。行政の指導では高齢者向けの自助・共助の在り方を発信するようにはできないだろうかと思う。
- 街はシャッター街になってしまい活気がなく人通りも少なく寂しさを感じています。お店も乏しく甲府に足を向ける理由が見つかりません。それでも馴染みのある甲府の街を歩きたいと思えば車で出かけるのと狭い有料駐車場を巡ることになり、素通りして無料で駐車できるショッピングセンターに行きます。緑豊かで自然が豊富とよく耳にしますが本当にそうでしょうか？山は利用しない杉、桧が多く秋も紅葉もせず実もならない。動物達の餌が針葉樹で減少したのではないのでしょうか。川も昔にくらべて水量が減り濁れて草が生い茂る川を沢山見かけます。自然の景観が美しい県とは思えません。

<交通について>

○道路整備をしてほしい。(下水の音、ひび割れ) すいている時間に買い物をするように心がけている。

○高速道路の騒音に我慢して生活しています。道路舗装がよくなることを希望します。よろしくお願いします。

○市民バスの改善をしてほしい。交通手段が少ないため不便。免許を返納した高齢者からすると、(人とのつながり、習い事、買い物)これらの点で市民バスがネックになっている。できるだけ家族や他人に頼らず自力で日々の生活を楽しみたい。改善よろしくお願いします。

○山梨県は災害が少なく治安の面でも安心感ある住むには安心できる土地だと思います。が、生活していく上で車の運転が絶対必須で、今は車で何の苦もなく生活していますが、高齢になり運転が困難になれば今のところに住み続けるのは難しいかもしれない。公共交通機関、商業施設、医療機関などのすべてを利用するのに不安でしかなく、転居を考えたいときがあります。

○道路が狭い。整備してほしい。老人向けに交通便の整備をお願いします。

○国との連携関係が良好なうちに中部横断道・長野県境の早期開通を希望します。人、車の流れがスムーズになれば山梨への移住定住も増えるお思います。安全に暮らすをモットーに山梨らしさを前面に押し出して県民意識も高めていただきたいです。

○駅の近隣を除いては通勤や買い物、飲食含めた余暇活動の移動手段が現状はどうしても車中心になってしまうので、高齢人口の増加や環境問題なども考えて地域全体での解決策をできれば全国に先駆けて探って欲しいと思います。例えば県全体を自動運転特区にするとか。今までのバスやタクシーでの交通ネットワークにはマイカーに代わるほど拡充しようにも、それぞれ路線維持コストや運転手確保などに限界があると思います。

○道路に歩道と車道が区別のない地区に住んでいます。自転車も危ないし歩行も危険を感じる。川沿いを歩いても歩道にまで草が伸び放題。雨の時などは草に触れて濡れる。農業用水路にはフタもないし、車も通るので自転車は危なくて乗れない。道路を渡るにしても横断歩道もないし、車は譲らずに止まりもしない。川(平等川)にはペットボトルなどゴミ投げをする人多くて呆れている。綺麗な川なのにプラスチックなどぷかぷか流れる風景は汚らしい。

○交通の利便性が課題だと思います。高齢者は交通手段が少ないので家族に頼ったりするしかないと思います。

○山梨県に移り住んでから、やはり車がないと不便を感じるがあります。最寄り駅までの交通機関の充実、電車の本数の増加などご検討いただけるとありがたいです。

○城下町の特性として、道路幅が狭いのがネックですが上手く整備して安全性を高めてほしい。自転車専用道路の拡充に期待したいです。

<労働環境について>

○給料が少なく生活が大変。雇用を守る政策や支援が大事になってくると思う。そういった方々の手厚いサポートをお願いします。

○お仕事も地域によって結構求人募集の多さや給料面でかなり差があったりするので、仕事が嫌になったり、住みにくいなと感じてしまいます。

<子育て・教育・文化について>

○高校卒業後、県内に進学・就労可能な環境を充実すべく、施策を早急に推進していただきたい。

○北杜市在住です。子供が通っている保育園が古く(白州)早めに建て替えか改修工事をしてほしいですが、なかなか市が動いてくれない。駐車場も出入りしづらく安全面でとても不安です。早く動いていただけたらと思っています。

○山梨の自然環境を守るための取り組みとして、子供たちの学校登山の推進をしてはどうか。他県の山に登ると学校登山で登ってくる子供たちに会う機会が多い。また学校林に植林した子供たちの名前が書かれた札を見かける。山梨県もこれらの取り組みを行うことで自然の大切さを考えるきっかけにもなるし、将来的に山梨に定住する子供も増えるのではないか？また自然豊かな山梨県は素晴らしいところだが、その自然を生かした産業(農業・林業)の推進をし、後継者に困らない産業にしてほしい。最後に、コロナで人の関わり合いが減って心細い。早く収束しますように。

○山梨県は子育てをするにはいいが、夜道の街灯が少ないため危険。バスや電車も不便。車代がかかるため子供が大きくなったら一緒に東京に移住したいとと考えている。

○学童保育の充実をしてほしい。施設の広さ、外で遊ぶスペースの確保。

<県政(市政)について>

○コロナ渦で今はできないが地域で人を集めて、老若男女問わず楽しいことができるような機会をもうけて、一人でも多くの人を楽しませられるような施策がほしい。

○コロナに対しての市町村の対応に差がある。甲府市は、商品券もくれないし、何もしてくれない。他の市町村は、市民の為にいろいろしてもらえてうらやましい。同じ山梨県民でも差が大きい。自分の持ち家がなければ甲府以外に住みたい。

○コロナ感染について、文明の利器の使用が難しい人にとってもわかりやすいように新聞など紙面にもう少し詳しい情報を載せていただきたい。

○住宅周辺の道路が夜間真っ暗なため街灯の取り付けをしてもらいたい。公共施設、体育館周りの道路のゴミや、雑草などの清掃等があまりされていない。住居周辺の太陽光発電等は違和感があるためもう少し緑と町の景観を大切にしてほしい。

○災害時に高齢者やペット等とスムーズに避難ができるような仕組みを考えてほしい。

○人口を増やして活気ある県にしてほしい。そのためには「教育や文化」に力をいれて「魅力ある町作り」をしてください。「テレワーク、企業誘致」などの工夫。「立派な道ばかり作る」のではなく町の中身の充実を(歩きたくなる町、住みたくなる町)お願いします。

○コロナが終わったらイベント、催し物を行ってほしい。

○自然環境はいいが、車社会のため道幅が狭く、徒歩での不自由さ(子供)を感じる。子供が不登校になった時の通える居場所がなく(学校以外)学びの場に苦労し、都内に行くことでお金がかかり大変だった。このコロナの機会を逆に活かし多様な学びの方法を構築してもらいたい。(ITを駆使したオンライン授業など)

○若い人には住みにくいことが多いため、商業施設や公園を増やしてほしい。

○日々の暮らしには満足しているが、周辺の田畑が後継者がなく、年々荒れ果てていく姿に、とても残念です。県として何とか方策はないのでしょうか。

○歩いて行ける所に、公園が、欲しい。台風の時によく、停電します。近くの大通りは、電柱の地中工事を行っていますが、優先順位が、間違っていると感じます。まずは、停電が多く

発生する場所、不便を要する場所を優先的に行うべきではないでしょうか。
○全国で雨による土砂災害が多く山梨でもいつおきても不思議ではない状況だと思いますが、ハザードマップや避難場所を確認しても不安を感じることがあります。
○空き家が目立ち、古く手入れしていない住居と夜の街頭の暗さは犯罪に繋がると思う。街並みをきれいにするよう、もっと整備に力を入れるべきだと思います。
○山梨の自然と観光と経済、そして豊かな暮らしは密接に関わっており、本物の美しい豊かな自然がなければ人が魅力を感じない時代になっていることを行政人は気づかなければならない。住よい街と暮らしはシャッター街がなくなり山や川が本物の豊かさをとりもどし魅力的な景観が人をひきつけて人口が増えて観光客も増えて住民が満足した顔になること

<その他>

○コロナ渦において、すべての質問に満足しているとは答えにくい
○災害時の避難の場所を心配しています。
○不要な習慣などが残っていて煩わしい。
○今は新型コロナウイルスの感染拡大で自由に出かけられず、休日もスーパーや薬局など生活のための買い物に行くだけ(しかも近所の)なので、楽しいはずの休日あまりありません。県外にいる孫達にも会えず、娘も東京にいるので日々心配です。皆同じ立場なので今は我慢するしかありませんが、早くもっと楽しい休日を過ごせたら良いと思います。
○山梨県は人口減少対策の対応が遅く、労働賃金も安いかつ税金が高い。福利厚生も悪く、何のために山梨に住んでいるのかと言われれば、子供がある程度大きくなるまでは環境を変えづらいからの理由のみ。現状山梨県にいるメリットを全く感じない
○アンケートの集計結果をどのように活用されているのか。公開、あるいは回答者にフィードバックしてもらいたい。
○質問内容に不満点の項目がないためほんとに改善するつもりはあるのか。
○どちらともいえないの回答欄を作ってほしい。収束の見えないコロナ拡大、自然現象の変化、高齢者としての生活など、どこでどのような暮らしをしていけばいいか不安である。
○昨年猫を拾い散歩を通して近所の方と交流が増えました。遊歩道や公園などの車が来ない安全な道、場所があるおかげだと思っています。
○日々の暮らし、経済面でこの先不安しかない。年金など収入が少ない。健康面も心配しかない。
○自然豊かで東京に近く住みやすい場所であるが、定年退職者はいいが若い人の働く場所がなく東京に出て行き帰ってこなくなり、空き家が年々増えている。
○市民がちょっとほっとできる緑が少ないと思う。空き地は駐車場ばかりで年寄りが道でひなたぼっこしたり、涼んでいたりするのを見ると残念に思う。遊悠館などを作っても、老人が気軽に休める場所にはなっていない。
○地域行事の多さが負担。運動会、安全協会、日本赤十字活動、清掃、区会、役員の当番など。ほとんどの人が思っていると思う。個人の力では改善できないため改善をお願いします。
○移住者はかなり住みにくいと感ずます。よそ者を受け入れるのが嫌なのも理解しますが、大人への教育は急務だと思います。